

## 本校研究のあゆみ

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
昭和 22 23	○教育課程の編成 ○学校と地域社会との関連 ○新しい中学校における生徒指導	○教育基本法，学校教育法公布 ○学習指導要領一般編・各科指導要領思案提示 ○六三制実施
24	○教育課程の編成，とくに生活経験カリキュラムの編成研究，それを達成するための諸調査実施，評価の研究	○コア・カリキュラム研究 ○学籍簿を「生徒指導要録」と改訂
25	○生活のカリキュラム構成の研究 ○生徒指導の研究 ○生徒会の組織を活動	天野文相，修身科復活について発言
26	○生活経験カリキュラムの修正 ○ガイダンス組織の確立と生活指導	○道徳教育手引書要項の発表 ○学習指導要領一般編の改訂
27	○生徒理解の上立つ学習指導，とくに生徒理解の方法の探究と調査 ○生活経験カリキュラム修正と実証	○「中央教育審議会」設置
28	○生活経験カリキュラムの修正，生活経験カリキュラムと教科カリキュラムの比較研究 ○生徒理解の上立つ学習指導	○「教育の政治的中立性維持」についての通達
29	○教育課程の研究，とくにカリキュラムの本質論，生活カリキュラムの再編成 ○効果的な学習指導法 ○集団生活指導	○教育二法案公布 ○「学校給食法」公布
30	○評価の研究，とくに評価方法の技術の探究，学習指導法の改善	○文部省「児童生徒指導要録」を改訂 ○5段階評定導入
31 32	○生活指導，生活指導計画の作成 ○学習指導法の改善についての研究，とくに各教科の問題点の解決	○経験主義教育に対する批判が強まる ○文部省「全国抽出学力調査」を初めて実施 ○文相「道徳」の時間特設を表明
33	○学習形態の研究，各教科の問題点の解決 ○学習内容の系統化とその指導	○学習指導要領の改訂告示 ○勤評問題
34	○学習内容の系統化とその指導 ○道徳カリキュラムの作成	○教育課程研究協議会
35	○教育課程の研究，新学習指導要領の研究と実践 ○学習指導の教育計画	○高校新学習指導要領告示
36	○教育課程の研究 ○新学習指導要領による教育課程の編成 ○道徳，学級活動の指導計画	○小学校教育の新教育課程の完全実施 ○プログラム学習の研究
37	○教材把握と指導過程の研究，とくに新しい教材観の確立と指導の科学化	○中学校教育の新教育課程完全実施 ○「教科書無償に関する法律」公布

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
38	○教材把握と指導過程の研究、とくに各教科の問題点の究明と生徒の認識や思考過程を十四した教材の研究	○公立学校の学級編成の改正により「小中45人」になる
39	○教材把握と指導過程の研究、とくに生徒の認識や思考過程を重視した教材化と指導過程と実践的研究	○養護学校の設置を都道府県に指示
40	○教材把握と指導過程の研究、これまでの研究の総括的まとめ ○本主題の反省と、新しい課題の基礎づくり	○期待される人間像の中間草案発表 ○補習教育廃止の動きがおこり、具体案の論議盛ん
41	○「生徒の思考と授業過程」を設置し、研究方法を探し求める ○講師として新潟大助教授、滝沢武久先生を迎える	○授業改造に関する議論活発 ○補修教育廃止の動きが、教育正常化運動となる
42	○「生徒の思考と授業研究」 ○「再生法による授業研究」をとりいれた	○文部省学力テスト中止 ○プルーナーに関する議論活発
43	○「生徒の思考と授業過程」3ヵ年研究のまとめ、再生法による授業研究の実施 ○『中学生の思考と授業』（明治図書）出版 ○講師に滝沢武久、駒沢邦男先生を迎える ○「授業の創造」を設定（第1年次）	○改訂「小学校学習指導要領」告示
44	○「授業の創造」（第2年次）、とくに生徒の思考と教材の精選に関する研究	○「中学校学習指導要領」改訂の告示 ○「国立の教職員養成学校・学部の附属学校のあり方」について議論活発
45	○「授業の創造」（第3年次）、とくに1年生を中心にした実践研究 ○各教科の学習指導計画の完成	○「高校学習指導要領」改訂を告示
46	○「授業の創造」（第4年次）のまとめ ○指導計画にもとづく授業の研究 ○講師に山形大学助教授境沢和男先生を迎える	○公家教育重視を加え、「小中学校学習指導要領」一部改訂
47	○「ひとりひとりが高まる授業過程、評価をふまえて」を設定し研究計画をたてる ○講師に山形大学助教授笠巻数男先生、同助教授境沢和男先生を迎える	○学制「百年記念」行事が各地で行われる
48	○研究主題「ひとりひとりが高まる授業過程、評価をふまえて」（第2年次の研究、高める方策と評価） ○講師に山形大学教育学部笠巻数男先生、境沢和男先生	○文部省、落ちこぼれ・つめこみ教育でない学校教育をめざし、教課審による「学習指導要領改訂」に着手
49	○研究主題 同上（第3年次の研究、授業の条件を整理する） ○講師 同上	○「教員人材確保法」成立 教員の給与引き上げ ○「教頭職の法制化」決定

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
50	○研究主題「自ら学ぶ生徒を育てる授業をめざして」(第1年次の研究) ○講師山形大学教育学部, 高橋良幸両先生を迎える	○主任制度実施をめぐる諸問題おこる ○教育の正常化の動きおこる
51	○研究主題「自ら学ぶ生徒を育てる授業をめざして」(第2年次の研究, 生徒の活動と学習の深化) ○講師山形大学教育学部, 竹田清夫, 高橋良幸両先生を迎える	○教課審「ゆとりある教育」をめざした教育課程改善を答申
52	○研究主題「自ら学ぶ生徒を育てる授業をめざして」(第3年次の研究) ○講師山形大学教育学部, 竹田清夫先生	○新学習指導要領を改訂, 告示
53	○研究主題「ゆとりある充実した学習教育をめざして一創造・活動・協力できる生徒の育成一」(第1年次の研究) ○講師山形大学教育学部, 沢井昭男先生を迎える	○「高等学校学習指導要領」を改訂, 告示
54	○研究主題「ゆとりある充実した学習教育をめざして一創造・活動・協力できる生徒の育成一」(第2年次の研究) ○講師山形大学教育学部, 沢井昭男先生	○国公立「共通一次試験」始まる
55	○研究主題「ゆとりある充実した学習教育をめざして一創造・活動・協力できる生徒の育成一」(第3年次の研究) ○講師山形大学教育学部, 沢井昭男先生	○警視庁「校内暴力の激化」を指摘
56	○研究主題「自己を豊かに表現しあう生徒の育成」(第1年次) ○「思考をささえあう授業」明治図書出版 ○研究協力者 山形大学教育学部 高橋良幸先生, 青井光佑先生, 針塚進先生	○新学習指導要領中学校完全実施 ○中教審「生涯学習について」答申
57	○研究主題「自己を豊かに表現しあう生徒の育成」(第2年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 高橋良幸先生, 青井光佑先生, 針塚進先生	○社会教科書が国際問題になる
58	○研究主題「自己を豊かに表現しあう生徒の育成」(第3年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 高橋良幸先生, 青井光佑先生, 針塚進先生	○教育制度見直しの機運が高まる

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
59	○研究主題「自己を豊かに表現しあう生徒の育成」(第4年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 高橋良幸先生, 青井光佑先生, 針塚進先生	○臨時教育審議会発足 ○教育の自由化論争始まる
60	○研究主題「心をつなぎあう人間関係の育成」(第1年次) ○『生徒を語り合う教師』出版 ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 針塚進先生, 佐多不二男先生	○第一次答申「個性重視, 徳育重視, 学歴社会の是正など」を提出
61	○研究主題「心をつなぎあう人間関係の育成」(第2年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 針塚進先生, 佐多不二男先生	○臨教審「教育改革に関する第二次答申(生涯学習, 教育体系の再編, 21世紀の教育目標, 徳育の強化, 初任者研修など)」を提出
62	○研究主題「心をつなぎあう人間関係の育成」(第3年次)	○臨教審「第三次答申」, 「最終答申」提出
63	○研究主題「『個を拓く授業』をもとめて」(第1年次) ○「学習指導計画—『個を拓く授業をもとめて』—」完成 ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 小和田仁先生, 佐多不二男先生, 藤原義久先生, 山本正明先生	○新学習指導要領告示
平成 元	○研究主題「『個を拓く授業』をもとめて」(第2年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 小和田仁先生, 佐多不二男先生, 藤原義久先生, 山本正明先生	○新学習指導要領について伝達講習会始まる
2	○研究主題「『個を拓く授業』をもとめて」(第3年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 佐多不二男先生, 藤原義久先生, 山本正明先生	○新学習指導要領移行期
3	○研究主題「『個を拓く授業』をもとめて」(第4年次) ○「学習指導計画—『個を拓く授業』をもとめて—」完成 ○研究協力者 山形大学教育学部 青井光佑先生, 藤原義久先生, 山本正明先生	○新学習指導要領移行期

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
4	○研究主題「豊かに広がる学びをもとめて」 (第1年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 藤岡孝志先生, 伊勢孝之先生, 山本正明先生	○新学習指導要領中学校完全実施
5	○研究主題「豊かに広がる学びをもとめて」 (第2年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 藤岡孝志先生, 伊勢孝之先生, 山本正明先生	○情報基礎元年といわれ, 各中学校にコンピュータの設置が急速に進む
6	○研究主題「豊かに広がる学びをもとめて」 (第3年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 藤岡孝志先生, 伊勢孝之先生, 山本正明先生	○週5日制月2回にむけての教育課程の見直しが行われる
7	○研究主題「豊かに広がる学びをもとめて」 (第4年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 藤岡孝志先生, 伊勢孝之先生, 山本正明先生	○中教審小委報告案に学校週5日制完全実施に向けた「学校のスリム化」, いじめカウンセリング育成などが盛り込まれる
8	○研究主題「学びをひらく 学びをつなぐ」 (第1年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生	○中教審「審議のまとめ」に「生きる力」の育成が強調される
9	○研究主題「学びをひらく 学びをつなぐ」 (第2年次)〈10月公開〉 ○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生	○教育課程審議会の「中間まとめ」で「総合的な学習の時間」(仮称)を含む教育課程の基準の改善が示される
10	○研究主題「学びをひらく 学びをつなぐ」 (第3年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生	○教育課程審議会の答申を受けて12月に文部省が幼稚園・小学校・中学校指導要領を告示 ○2002年から学校週5日制の中で, 総合的な学習の時間を加えた教育課程を実施していくこととする
11	○研究主題「学びをひらく 学びをつなぐ」 (第4年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生	○学習指導要領等の移行措置並びに移行期間中における学習指導について文部省から公示される
12	○研究主題「学びをひらく 学びをつなぐ」 (第5年次) ○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生	○新学習指導要領移行期

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
13	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「私のいきる 私の学び」(第1年次)</li> <li>○『学びをひらく 学びをつなぐ ―「おもしろい」生徒たち―』(明治図書)出版</li> <li>○研究協力者 山形大学教育学部 伊勢孝之先生, 江間史明先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新学習指導要領移行期</li> </ul>
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「私のいきる 私の学び」(第2年次)</li> <li>○研究協力者 山形大学教育学部 江間史明先生, 廣田信一先生, 大澤弘典先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新学習指導要領完全実施</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「私のいきる 私の学び」(第3年次)</li> <li>○研究協力者 山形大学教育学部 江間史明先生, 廣田信一先生, 大澤弘典先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の一部改正が示される</li> </ul>
16	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前研究のまとめ・新研究主題検討「未来を支える学びの探究」(立ち上げ期)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前年度10月の国立大学法人法施行により, 国立大学が法人化</li> <li>○PISA2003の結果が公表され, 読解力が前回調査より後退, 学力低下傾向が指摘される</li> </ul>
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を支える学びの探究」(第1年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学地域教育文化学部 江間史明先生, 廣田信一先生, 大澤弘典先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「食育基本法」施行</li> <li>○山形大学の学部改組に伴い, 本校を含む4つの附属学校園が大学附属に帰属</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を支える学びの探究」(第2年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学地域教育文化学部 江間史明先生, 廣田信一先生, 大澤弘典先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特殊教育から特別支援教育の移行を内容とする「学校教育法等の一部を改正する法律」の公布</li> <li>○教育再生会議の設置</li> <li>○改正教育基本法成立・施行</li> </ul>
19	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を支える学びの探究」(第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学地域教育文化学部 江間史明先生, 廣田信一先生, 大澤弘典先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○OCED生徒の学習到達度PISA2006年度調査結果発表</li> <li>○教育課程審議会の答申を受けて, 3月に文科省が幼稚園・小学校・中学校学習指導要領を告示</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「『つながり』を実感する授業の創造」(第1年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学地域教育文化学部 水戸部修治先生, 笠井健一先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○山形大学の機構改革により21年度からの附属学校運営部の設置と校長専任化が決定</li> </ul>
21	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「『つながり』を実感する授業の創造」(第2年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 出口毅先生, 三浦登志一先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○山形大学大学院教育実践研究科設置</li> </ul>

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
22	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「『つながり』を実感する授業の創造」(第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 出口毅先生, 三浦登志一先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施(抽出)</li> <li>○「第5次山形県教育振興計画」の後期重点施策の決定</li> </ul>
23	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「『つながり』を実感する授業の創造」(第4年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 出口毅先生, 三浦登志一先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○「第5次山形県教育振興計画」の後期プランの実施</li> </ul>
24	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「『つながり』を実感する授業の創造」(第5年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 出口毅先生, 三浦登志一先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施(抽出)</li> <li>○国際数学・理科教育動向調査(TIMSS2011)の結果発表</li> <li>○大津市の事件をもとにいじめ問題への対応強化</li> </ul>
25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「対話力をみがき, 実践力を高める授業のあり方」(第1年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○「いじめ防止対策推進法」施行</li> </ul>
26	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「対話力をみがき, 実践力を高める授業のあり方」(第2年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○改正地方教育行政法の公布(新教育委員会制度)</li> </ul>
27	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「対話力をみがき, 実践力を高める授業のあり方」(第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○第6次山形県教育振興計画がスタート</li> </ul>
28	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「対話力をみがき, 実践力を高める授業のあり方」(第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○山形県学力等調査の実施</li> <li>○新学習指導要領の告示</li> </ul>

年度	研究の重点	教育の思潮・社会の動向等
29	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を創る豊かな学びの探究」 (第1年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○山形県学力等調査の実施</li> <li>○新学習指導要領移行期</li> </ul>
30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を創る豊かな学びの探究」 (第2年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○スポーツ庁「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」策定</li> </ul>
令和元	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「未来を創る豊かな学びの探究」 (第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○2018年度 OECD 生徒の学習到達度調査 (PISA) の実施結果公表</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「探究的な学びを通じた資質・能力の育成」(第1年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国学力・学習状況調査の実施</li> <li>○文部科学省「令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱の見直し」通知</li> <li>○新学習指導要領が小学校で全面実施</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「探究的な学びを通じた資質・能力の育成」(第2年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中央教育審議会「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」答申</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○研究主題「探究的な学びを通じた資質・能力の育成」(第3年次)</li> <li>○共同研究者 山形大学大学院教育実践研究科 三浦登志一先生 山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科 野口徹先生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新学習指導要領が高等学校で本格実施</li> <li>○教員免許更新制の発展的解消</li> </ul>